

ニュースリリース(報告)1/4

報道関係 各位

一般社団法人日本ホームステージング協会

～2017年はホームステージング元年～  
日本全国のホームステージャー約130人が  
第3回ホームステージャー交流会(12/1開催)に参加  
ホームステージングコンテストグランプリは新築物件のホームステージング事例が受賞  
準グランプリ、審査員特別賞も同時発表

中古住宅・空き家、新築などの住宅をお片付け・掃除・インテリアを含めたトータルコーディネートで魅力的に演出し、効率的に流通させるホームステージングの普及を目指す一般社団法人日本ホームステージング協会(東京都江東区／代表理事:杉之原富士子、以下日本ホームステージング協会)は、第3回ホームステージャー交流会ならびに第2回ホームステージングコンテスト授賞式(主催:一般社団法人日本ホームステージング協会、後援:国土交通省)を2017年12月1日(金)に東京国際フォーラムで開催しました。

ホームステージャーがビジネスチャンスや専門知識を広げることと同時に、企業や関連分野の専門家との交流ができることを狙いに企画したもので、ホームステージャーや関連企業を含め約130人が日本全国から出席しました。昨年の90人に比べて約145%増加しました。

本交流会では、最新のホームステージャー数が2級1759人(うち1級96人)と発表し、昨年同時期の約3倍になっていることやその背景を説明しました。また、国土交通省からは、住宅の循環を促す「ホームインスペクション」をはじめとする制度の紹介がありました。「ホームステージングは、ホームインスペクションと同じ役割を担っていくだろう」との考えから、今回の講演テーマとなりました。

ホームステージングコンテストでは、グランプリをはじめ4人の受賞者を発表しました。グランプリには、新築物件のホームステージング事例が選ばれました(詳細別紙)。ホームステージングが中古物件を含むすべての物件に効果があることを示した例となります。

代表理事杉之原は、「協会では2017年をホームステージング元年と位置付けました。2018年はホームステージャーは3000人に達する見込みです。今後認定講座の開講を増やしていくため、認定講師養成講座も開始する予定です。ホームステージングは住まいの価値を上げ、そこに住む方の暮らしを演出することで「暮らしそのものの価値を上げる」こともできると感じています。それがホームステージングであることを広めていきたいと考えています」と述べました。

(組織概要)

一般社団法人日本ホームステージング協会

設立:2013年8月1日 代表理事:杉之原富士子

事務局:〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-2-8GKビル2F TEL03-5621-5175 URL:<http://www.homestaging.or.jp/>



授賞式の様子

(左から)審査員特別賞林さん、準グランプリ岩橋さん、  
グランプリ前田さん、代表理事杉之原、準グランプリ本庄さん。

ニュースリリース(報告)2/4 資料編

一般社団法人日本ホームステージング協会

(第3回ホームステージャー交流会 於:東京国際フォーラム(千代田区丸の内)実施概要)

●日時 2017年12月1日(金) 16:00～

第1部 交流会、18:30～

第2部 ホームステージングコンテスト授賞式

●プログラム

- ・協会活動報告
- ・国土交通省講演
- ・アメリカ視察報告
- ・ホームステージングコンテスト授賞式



第1部には約130が参加し熱気のある  
質疑応答がなされた

(第2回ホームステージングコンテスト実施概要)

・応募総数:65(前年比約3倍)

-入賞作品25点を展示し一般投票(9/27~10/1)を実施

-ウェブ(ウェブサイト「Houzz」サイト内)投票、一般投票(大塚家具ショールーム内)でのべ675人が投票

・入賞作品は別紙の通りです。

<今年の特徴>

1、応募と投票方法を変え参加しやすくしました

住まいに関するポータルサイト「Houzz」で、作品の応募を受け付け、投票できるようにしたことが今年の特徴です。その理由は、ホームステージャーがどのような仕事をしているかを多くの方にみてもらうためであり、それがこのコンテストの一番の目的でもあります。

2、売買物件、賃貸物件、空室、在宅などの物件に関する事例がすべて揃いました

ホームステージングは、売買物件だけでなく、すべてすまいに関わることができることを現した結果となりました。今後は、各テーマごとに賞を設けて実施することも想定しています。

<今後の予定>

第3回ホームステージングコンテストは、2018年3月から募集開始を予定しています。応募や投票に関する詳細は、決まり次第、協会ホームステージングページで発表します。

**ニュースリリース(報告)3/4 資料編**

一般社団法人日本ホームステージング協会

(入賞作品)



グランプリ 前田 大樹さん（株式会社中央住宅） ホームステージャー1級

ステージング・「夏色綾瀬」

都内の狭い狭小地で掃出し窓の無い一戸建てでした。場所は良い所でしたが価格と間取りの内容から販売に苦戦した号棟をステージングしました。掃出しがない分解放感には掛けますが大きな電気とシンプルスタイルの爽やかな家具によって、物件の見辛い良さを引き出す事が出来ました。ステージングから契約までの期間は1週間でこちらの家具を使用して別の物件でステージングしたところそちらも、3日で契約となりました。



準グランプリ 岩橋 典子さん（株式会社フォーラス&カンパニー） ホームステージャー2級

優雅なセカンドライフを送る家

もともとはキッチンとLDと和室と防音室に分断された4LDKでした。キッチンは小窓があるものの孤立しており、LDは少し使いづらい形でした。子供たちが巣立ちセカンドライフを送る御夫婦をイメージし、思い切って2LDKに変更しました。御夫婦や帰省した子供たちや訪問客と一緒に立つことができるアイランドキッチン、6人用の大きなテーブルを置いてもまだ余裕のあるダイニング、大人たちが寛ぐ隣で孫たちが遊ぶこともできる広いリビングが、お互いに見渡すことができることがポイントです。また、計算された照明配置によって、写真を印刷したクロスや岩の壁がよりインパクトを与えています。



ニュースリリース(報告)4/4 資料編

(入賞作品)

一般社団法人日本ホームステージング協会



準グランプリ 本庄 正茂さん(ニトリグループ株式会社ホームロジスティックス)  
ホームステージャー1級

くつろぎのステージング

練馬区のリフォーム後の中古マンションです。夫婦の会話が弾むような空間をイメージしました。LDのどこにいてもお互いの顔が見えるように家具を配置。角部屋の明るい物件の長所を活かし、白とナチュラルをベースに演出。さらにリラックス効果がある黄色をアクセントに。隣室には仕事で疲れた身体を癒す、くつろぎの空間も演出してみました。クライアントさんからは、これで決まらなければ、我々営業の責任です。と仰って頂きました。



審査員特別賞 林 浩一さん(不動産コンサルタント) ホームステージャー2級

賃貸には十人十色のSTORYがある！！

築7年の賃貸木造アパートのリビングをステージング。対面キッチンの壁紙を輸入壁紙の白い廃材柄にDIYにて変更。照明はアンティークのライトを付け、100年前のフランス製木のアンティークドアに工房で木製の脚を作成して取り付けテーブルとして使用。イスは紅白のイームズのイスで合わせエレメンツとしては、オリベッティのヴァレンティンアンティークタイプライターや植物・ワインキッチンスケールなど設置。フォーカルポイントとして鈴木英人の絵画をディスプレイしております。相場家賃より約15000円高く賃貸できております。今回も退去から成約まで一か月の間に3組の入居希望があり20代の若い新婚さんに決まりました。